

第1回授業後の演習問題(テーマ)

次のような場面(飼い主)を想定し、指導(飼い主に対し動物看護師が教育指導)を演習してみる。

演習は、グループワークで飼い主役、動物看護師役を想定して実施する。

演習問題は、教員が割り当てても良いし、グループで選択するのも良い。

一定時間の中で、グループ毎に練習をし聴衆の前で場面を演じる。

演じるペアーを観察し、評価表に記入する。

演習問題	指導する上で必要な基本知識(知っていなければならない知識)	相手に伝えたい情報(わかって欲しいこと)
① 疥癬と診断された猫の家には、同居猫が2頭いるようである。 「うちの子たちが仲良しで、何をしても3頭一緒。 私も寝る時は一緒なのよ」	①疥癬とはどんな生態系をしているのか？ ②人と動物に共通して感染する(人獣共通感染) ③感染した際の症状 ④予防方法	①感染が成り立つ背景 ②感染経路 ③環境の衛生管理方法と予防 ④自己防衛のために必要な接し方や環境の消毒法 ⑤動物との過度な接触を控える方法
② 混合ワクチン接種で来院した4か月齢のチワワ、健康管理には飼い主も気を配っている。 「混合ワクチンに狂犬病が含まれていないから、かからない病気なんですよ」	①狂犬病について(人獣共通感染症) 発症すると100%死亡する ②ワクチンで予防できる病気 ③ワクチンが予防策となる理由(接種するとなぜ病気にならないの？) ④ワクチンスケジュール ⑤副作用があること ⑥接種時の健康管理、体調チェック	①狂犬病予防法により、狂犬病予防は義務。接種をせず咬傷事故を起こした場合は飼い主が罰則対象になり得る。 ②感染した場合は、効果的な治療法がない。 動物の場合は、感染が不明な時又は発症した個体は摘発淘汰 ③日本を囲む諸外国は発症地のため国内侵入ルートが不明 ④犬以外の動物も感染する。 ⑤動物を飼育していない人も動物と安全に暮らせる社会作りのためにも狂犬病予防は必要。
③下痢で来院した柴犬の飼い主。 「フィラリア症予防？ 去年もしたから今年はいらないんじゃないの？」	①フィラリアの生態系 ②感染経路 ③感染した際の症状は？ ④予防薬の種類と使用方法 ⑤忘れずに投与しなくてはならない理由 ⑥なぜ使用前の血液検査が必要なのか	①予防できる病気である。 ②かかってしまった際の危険度と症状 ③予防薬投与は家庭でできること ④予防薬を使用する際(前)には血液検査が必要であること ⑤必ず血液検査が必要な理由 ⑥フィラリアの感染犬を増やさないことが、地域でのフィラリア症発症のリスクを下げることに繋がる。 ⑦予防薬の種類を提示し、飼い主と飼育動物に合った予防薬を選択してもらう。
④公園のお散歩が大好きなラブラドル・レトリバーの飼い主。 「うちの子は短毛だからマダニ予防はしなくてもいいでしょ？」	①マダニの生態系 ②感染経路。人にも感染する。 ③感染した際の症状は？ ④予防方法	①予防できる病気であること。 ②予防薬投与は家庭でもできる ③予防薬の種類があること ④さされる可能性のある環境とは？ ⑤かゆい、だけではなく重篤な疾患の要因になること。 ⑥多くの動物が罹患し、人獣共通感染症であること。 ⑦予防と共に飼育環境の見直しを提示し、意識づけをする。 (飼育動物の居住場所、衛生管理、散歩コースなど)
⑤混合ワクチン、ノミ、マダニ予防済で、時々外に出ていく1歳雄の猫。 「去勢手術屋内で閉じ込めて飼うのはかわいそう」	①避妊去勢手術のメリットとリスク ②野生環境から家畜化し伴侶動物を作った人間の責任 ③猫が外出することによっておきる事故や感染症について ④伴侶動物が人と共にいることの幸せと安全について ⑤避妊去勢手術前後に必要な健康管理と必要事項 ⑥術式について説明できること	①手術には適期があること ②不妊のためだけでなく、疾病予防や問題行動に有効である。 ③全身麻酔は100%安全ではないが、事前に身体検査が必要。 ④メリットとデメリットの両方を説明し、飼い主が何を不安に思っているか、しっかり傾聴できること。

クライアントエデュケーション演習 評価表

日時	年 月 日			
場所	札幌 ()	大阪 ()	東京 ()	* 該当所に○
演習問題(テーマ)				
動物看護師役名				
評価者名				

評価項目	評価(○をつける)			特記すべき点
	4	3	2	
	とてもそう思う	そう思う	改善点がある	
相対した時の表情はふさわしいか				
視線の位置はふさわしいか				
声のトーンは適しているか				
やさしさが感じられるか				
飼い主と動物へ心づかいがあるか				
丁寧さがあるか				
わかりやすく説明しているか				
質問に傾聴し、誠実な対応であるか				
プロとして信頼できる説明内容か				
飼い主が納得したか				
評価者が納得する内容であったか				